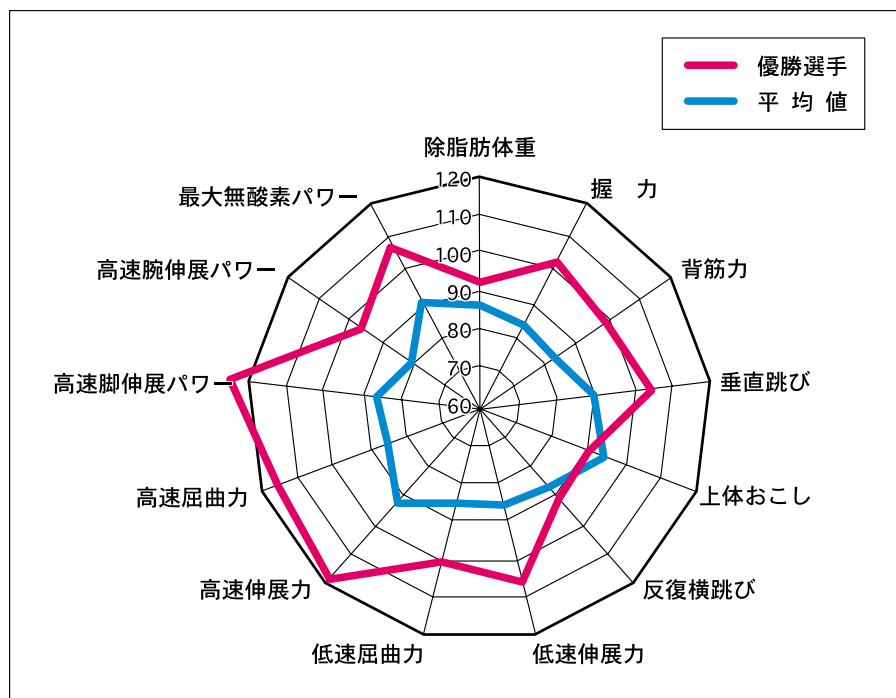


③インターハイ優勝選手

	除脂肪体重	握 力	背 筋 力	垂 直 跳 び	上 体 お こ し	反 復 横 跳 び	低 速 伸 展 力	低 速 屈 曲 力	高 速 伸 展 力	高 速 屈 曲 力	高 速 脚 伸 展 パワー	高 速 腕 伸 展 パワー	最 大 無 酸素 パワー
平 均 値	87	85	84	90	94	86	85	84	91	85	86	81	92
優 勝 選 手	93	102	100	105	90	91	105	100	119	115	124	96	107



図・表 21

平成6年のとやまインターハイ男子大回転で優勝した選手です。優勝したときは高校2年生で、このデータは高校3年生のシーズン直前のデータです。この選手は2年生の秋の時点でほとんどの項目で達成度が100%近くありました。すべての項目での達成度が高く、特に高速条件での筋力・筋パワーの出力はずば抜けています。国体での男子優勝選手のデータが同じ高校2年生時の測定値です。高校生なので発育・発達の段階は個人差があるので一概に比較はできませんが、この選手のレベルの高さがうかがえます。このデータから、国体男子優勝選手は大学に進学しますが、今後の練習方法やトレーニング方法の工夫によりこのレベルにアップできる可能性を残しているのではないかと考えられます。